

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 9:30～午後 3:30

No.264 2019年11月1日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086

発行責任者 中 秀晃  
編集 坂田 祐美  
定価 50 円(会費に含む)

## 国会請願署名と募金のお願い

国会請願は、私たちの要望を国政に反映していただく数少ない手段です。

例年、請願の採択率が両院ともに10%未満という狭き門にもかかわらず、透析患者のほとんどが治療費の不安なく透析を受けることができるのは、毎年提出する50万筆を超える署名が両院で採択され、私たちの訴えが国会で高く評価されているからだといえます。

現在の恵まれた制度を維持し、私たちの命と暮らしを守るためには、一人でも多くの方の署名が必要です。また、募金は国会請願活動をはじめ「腎疾患総合対策」のための資金として大切に活用されています。是非ご理解をいただき、今年も皆様のご協力をお願いいたします。

### [ 署名の際の注意事項 ]

1. 自筆の署名には押印の必要はありません  
ただし、代筆の場合は、住所の末尾に代筆した方の印鑑ではなく、  
代筆を頼んだ方(氏名欄にある氏名の方)の印鑑を押してください
2. 住所は都道府県名から番地まで省略せずにお書きください
3. 姓(名字)・住所が同じでも「//」「々」「同」などで省略しないでください
4. 署名用紙の「請願人氏名・住所、紹介議員」は記入しないでください
5. 訂正する際には、修正ペン(液)などは使用せず、2本線(=)を引いて削除してください
6. 同一者が同じ種類の署名用紙に、2枚、3枚にわたって署名されても1枚しか有効になりません



※署名ならびに募金は、病院腎友会代表者が取りまとめ、令和2年1月中旬を目途に事務局へ送ってください

## 第43回通常総会

10月20日(日)サンシップとやまにおいて行われ、次の審議事項は異議なく承認されました。



### 1. 第49次国会請願署名及び募金活動について

- (1)活動期間は11月1日から12月末日まで
- (2)署名の目標は1万6千筆(昨年 13,709 筆)
- (3)募金の目標は90万円(昨年 825,828 円)

### 2. 役員選考委員の選任について

役員選考規程第2条の定めにより、理事から3名、正会員から3名の計6名を選任しました。

- ・理事 中籾和行、村田一仁、横井雅則
- ・正会員 中嶋武男(不二越)、布本茂(黒部市民)  
大島英義(市立砺波総合)

### 3. 50周年記念事業について

令和2年6月7日(日)に記念大会を行い、記念誌を発行する。

## 令和2・3年度役員募集について

役員選考委員会では、今年度末に改選される令和2・3年度の役員(理事・監事)を募集いたします。

希望される方は、所属している病院腎友会代表へ申し出てください。また、個人会員の方は、本会事務局へ直接ご連絡ください。申込みの締切りは、11月29日(金)といたします。

なお、役員の資格要件は「役員選考規程」により次のとおりです。

- ① 病院腎友会の役員を1年以上経験しているか、会員として3年以上の患者であること
- ② 所属する病院腎友会代表による推薦を得ること  
なお、個人会員は理事会の理事1名以上の推薦を得ること

各病院腎友会代表は、12月25日(水)までに所属する会員の役員推薦状を本会事務局へご提出ください。(留任者も含む)

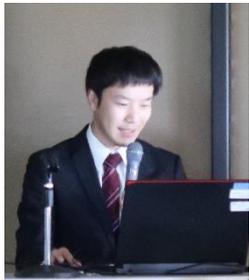
なお、役員推薦状は11月中旬を目途に代表者へお送りいたします。

## 北越青年交流会のご案内

全腎協 北越ブロック(新潟・石川・福井)の青年会員を対象とした研修、親睦会です。該当される方へは既に案内状をお送りしていますので、この機会にぜひご参加ください。

1. 日 時 令和1年11月30日(土)14:00～  
12月1日(日)12:30
2. 場 所 サンフォルテ 3階 研修室 305  
富山市湊入船町6-7 ☎ 076-432-4500  
※2日目は同館2階の調理実習室
3. 主な内容  
1日目:全腎協 水本副会長の講演(患者会の歴史と意義について)、グループ討論、懇親会  
2日目:ハウス食品担当者による食事管理に関する講演ならびにレトルトパウチ食品を活用した調理実習(昼食兼)
4. 参加費 参加形態により無料あるいは3千円から7千円の負担あり  
※詳しくはお送りした案内状をご確認ください
5. 申込期限 令和1年11月15日(金)

## 市民公開講座



加藤先生

10月13日(日)となみ散居村ミュージアムにおいて「糖尿病から透析にならないために」をテーマに開催しました。

講座では、市立砺波総合病院 糖尿病・内分泌内科医長 加藤健一郎先生が腎臓の働きや糖尿病腎症の治療と重症化予防について、同院 栄養科主任 寺島教子先生が糖尿病を悪化させない食事の摂り方についてご講演されました。

参加者は107名(8割が60歳以上)で、患者だけでなく一般の方も来場されました。

## 今後の予定

- 移植者懇談会 11/10 富山市まちなかサロン
- 北越ブロック会議 11/16～17 新潟市
- 全国代表者シンポジウム 11/23～24 東京
- 北越青年交流会 11/30～12/1 サンフォルテ



## 腎代替療法の勉強会

10月27日(日)サンシップとやまにおいて開催し37名が参加しました。

勉強会では、黒部市民病院 腎センター 透析看護認定看護師の草切幸先生が3つの腎代替療法の概要などを説明され、同院 腎センター所長・腎臓内科部長の吉本敬一先生より、それぞれの長所や短所について詳しくご講演いただきました。

透析導入前の方だけでなく、透析に携わる医療関係者も多数聴講されました。



## 臓器移植推進キャンペーン

### ■ 砺波地区(10/6)

イオンモールとなみにて実施(会員6名、家族2名)

### ■ 新川地区(10/6、10/19)

黒部市民病院腎友会は10/6に大阪屋黒部店で実施し、あさひ総合病院腎友会は10/19に開催された、朝日ふくしフェスティバル会場にて町民の皆さんへ配布しました。(会員10名)

### ■ 富山地区(10/19)

富山県民ボランティア・NPO 大会会場や近くの総曲輪通り、平和通りなどで配布し、移植希望者だけでなく、献腎移植者も数名参加しました。(会員8名、富山国際大学附属高校メディア・テクノロジー部6名、富山ライオンズクラブ3名、その他1名)

また、同イベントでは青年部がブース出展とステージ発表を行い、臓器提供意思表示や腎臓を大切にすることなどを訴えました。



## おくやみ

- 田中 寛治 殿 あさひ総合病院 享年79歳
- 田所 勇俊 殿 小島医院 享年77歳
- 伊能 美和子 殿 黒部市民病院 享年81歳
- 山岸 睦 殿 不二越病院 享年59歳
- 篠田 安弘 殿 黒部市民病院 享年65歳
- 亀永 知秋 殿 泉が丘内科クリニック 享年78歳

謹んでご冥福をお祈り致します